

琵琶詩吟名匠録

<p>日本琵琶楽協会 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三三)七九八番</p> <p>薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三三)七九八番</p> <p>薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三三)七九八番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三三)七九八番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三三)七九八番</p>	<p>日本琵琶振興会本部 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>越谷市大成町の二三九二 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p>	<p>遠藤鶴東 事務所 千葉市登戸四ノ九ノ二 電話(三三三)一九〇一三番</p> <p>日本琵琶振興会本部 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>越谷市大成町の二三九二 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p>	<p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p> <p>鶴田錦史 事務所 東京都中央区本町二丁目 電話(三三三)二四一三番</p>	<p>木原綾子 事務所 船橋市高根台四ノ一五ノ四 電話(三三三)七九四〇番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p>	<p>最上穂洲 事務所 八戸市内丸九十一番 電話(三三三)八七五番</p> <p>田川富峯 事務所 金沢市長町二丁目三ノ二 電話(三三三)二二六六番</p> <p>田川富峯 事務所 金沢市長町二丁目三ノ二 電話(三三三)二二六六番</p> <p>田川富峯 事務所 金沢市長町二丁目三ノ二 電話(三三三)二二六六番</p>	<p>斎藤祥風 事務所 鎌倉市大船一ノ二四ノ一 電話(三三三)二六六〇番</p> <p>秋山錦賜 事務所 鎌倉市鶴沼橋ケ岡一ノ一 電話(三三三)七八六七番</p> <p>秋山錦賜 事務所 鎌倉市鶴沼橋ケ岡一ノ一 電話(三三三)七八六七番</p> <p>秋山錦賜 事務所 鎌倉市鶴沼橋ケ岡一ノ一 電話(三三三)七八六七番</p>	<p>加藤晴陽 事務所 三浦市井ノ頭三ノ一九ノ六 電話(三三三)四三九六番</p> <p>山下晴楓 事務所 東京都中野区大和町一ノ四 電話(三三三)八五五番</p> <p>山下晴楓 事務所 東京都中野区大和町一ノ四 電話(三三三)八五五番</p> <p>山下晴楓 事務所 東京都中野区大和町一ノ四 電話(三三三)八五五番</p>	<p>晴風会 事務所 東京都中野区中野一ノ五ノ六 電話(三三三)二三四九番</p> <p>晴風会 事務所 東京都中野区中野一ノ五ノ六 電話(三三三)二三四九番</p> <p>晴風会 事務所 東京都中野区中野一ノ五ノ六 電話(三三三)二三四九番</p> <p>晴風会 事務所 東京都中野区中野一ノ五ノ六 電話(三三三)二三四九番</p>	<p>中村晴聲 事務所 浜松市浜谷町三七一 電話(三三三)七六六〇番</p> <p>中村晴聲 事務所 浜松市浜谷町三七一 電話(三三三)七六六〇番</p> <p>中村晴聲 事務所 浜松市浜谷町三七一 電話(三三三)七六六〇番</p> <p>中村晴聲 事務所 浜松市浜谷町三七一 電話(三三三)七六六〇番</p>	<p>赤心流鶴翁 事務所 静岡市西草深町三ノ三 電話(三三三)一四七二番</p> <p>赤心流鶴翁 事務所 静岡市西草深町三ノ三 電話(三三三)一四七二番</p> <p>赤心流鶴翁 事務所 静岡市西草深町三ノ三 電話(三三三)一四七二番</p> <p>赤心流鶴翁 事務所 静岡市西草深町三ノ三 電話(三三三)一四七二番</p>	<p>木原綾子 事務所 船橋市高根台四ノ一五ノ四 電話(三三三)七九四〇番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p>	<p>木原綾子 事務所 船橋市高根台四ノ一五ノ四 電話(三三三)七九四〇番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p>	<p>木原綾子 事務所 船橋市高根台四ノ一五ノ四 電話(三三三)七九四〇番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p> <p>仲川秀邦 事務所 東京都中野区本町二丁目 電話(三三三)一八四七番</p>
--	---	---	---	--	--	---	--	---	---	---	--	--	--



琵琶特集 七月号

故洲楓師七回忌
追善演奏豪華版

名匠連巧技に
満員客陶酔す

感風堂々たる容姿に、独特の節調技巧で近世の琵琶界を風靡し、史上に名人の芳名を輝かした一代の巨匠大館派宗家大館洲楓先生逝いて七年。七回忌追善演奏大会が遺子の長女大館美江子史が会長の洲楓会本部の桑名洲聖理事長、荒川洲帆副理事長以下十一名の大会委員の総協賛で進められ、故師長逝の祥月命日より一カ月前五月初十八日午前十一時開演正午開演で国鉄渋谷駅北側の東邦生命ホールに於て開催された。

この日は前日来の風交りの五月雨も止んで早月晴れの好天となり故師の遺徳が早くも愛好者に光りを与えるかと察しられ関係者や一般ファンを喜ばせた。会場入口正

面に敷基の二段造り供花が並び受付があり数人が並ぶ。右手会場入口へ行く左側に祭壇ありて供花四基が左右に配されてある。通路にはカーペットが敷きつめてある。祭壇は上部に故先生の大笑真、その前に敷五等瑞宝章の勲記、その右に在世中愛用の楽器を飾り崇厳の感を抱かしむ。演奏舞台は金屏風一隻を背景に左右に二段構えの寄贈生花各二個宛が配飾されて人気を添え美しい。演奏は大館美江子史会長の長男章氏が司会役で開会を宣し、先づ吟詠「富士山」を佐藤洲栄が磯牧山の尺八伴奏で序番を奏す。つづいて天草洋に泊す、巡礼お鶴岩崎谷の洞に通ず、尻島高徳と独吟、連吟が上演され、更に解説入り吟詠三人の岩壁の母で聴客に深感を与えた。吟詠

はなおも静御前、大樋公、荒城の月、富士山、近江八景、菅公の詩歌、春望と熱演され、特に菅公、春望の二題は桑名、山田の大家が吟舞名流入り共演で大衆を魅す。



(桑名洲聖師)



(大館美江子師)

来賓の琵琶演奏の先陣は、鶴派の名人友吉鶴心の「大樋公」で、得意の自在節調で拍手沸く。次は東京筑前派の名人で大政所の称ある押田旭翁女史の「湖水渡」を四

来賓の琵琶演奏の先陣は、鶴派の名人友吉鶴心の「大樋公」で、得意の自在節調で拍手沸く。次は東京筑前派の名人で大政所の称ある押田旭翁女史の「湖水渡」を四

会員の琵琶は「教盛」歌富田洲寿、絃真泉洲佳さんを序曲に、別れの盃、重衝、紅葉狩、俊寛、吹雪の敵、月下の陣、城山と歌絃分離の熱巧演で満員ファンの拍手を浴ぶ。此処で番組予定を変更して来賓の吟詠となり水心流佐々木静才会長、日本国風流宗家雨宮国風師、静山流菱谷静慧会長の三名匠が特技の妙節を披露され、佐々木

絃楽器での巧奏で妙音の牙えに全員只酔うて万雷の拍手起る。錦心流一水会本部長で唯一の名人と讃えられる中谷襄水の「吉野山懐古」は、師独自の妙節を自在に加味した巧奏で大喝采を博す。大阪から参加した筑前派代表の名人山崎旭女史の「鴨川の露」。この曲は橋本初代宗家旭宗師が橋本最初の曲として苦心されたものである。奏者山崎女史当日身体不調と言われたが流石に名人の貫録芸で満場を魅し天晴れであった。番組変更の御挨拶が此処で行われ、日本琵琶楽協会吉川英史会長が洲楓会美江子史会長、桑名、荒川両大家最高役員と壇上に姿を見せ、司会者の紹介あって故人を偲んで御挨拶を述べられた。これに対し遺族代表大館清次氏が謝辞を述べた。代表大館清次氏が謝辞を述べた。代表大館清次氏が謝辞を述べた。代表大館清次氏が謝辞を述べた。

舞台で堂々たる容姿で調子も狂わず頗る巧みで全員の大拍手を受け。終了後二人のお孫さんより美江子史へ花束贈呈が行われ、可愛いお孫さん達の姿に一段と拍手が沸く情景は更に情味を加えた。このあとに前田秋声、遠藤鶴東、都錦穂、水藤五郎四氏の出演が予定されているが、時既に午後六時を過ぎておの老人の疲れも出て失礼ながら退場した。(著士) 当日は満員の盛況であった。

冠省、過日渋谷の東邦生命ホールに於て故大館洲楓師七回忌追善演奏大会開催の折りは、皆様には御多忙中にも拘らず御参会御声援下され、特に琵琶詩吟両芸道の名流諸先生方には遠路御来演妙技御披露を添うし御芳情誠に有り難く御厚礼申上げます。当日多忙のため不行届で失礼の点をお許し願います。右紙上を以て御礼まで。

洲楓会本部
役員、会員一同

最古の傳統と最高の技術
専門製作
薩摩琵琶
附属品一式

石田琵琶店
創業明治十一年
東京都港区虎ノ門三ノ八
電話(三三三)六五四八番
地下鉄虎ノ門バス停門前二丁目

三宅鶴山
922 石川県山中町上原口甲95
-01 電話 07617 (8) 2239番

各定価1,500円
送料200円
愛吟集 調絃四

石田琵琶店主の
江島神社奉納祭
社前の記念写真



石田琵琶店主主催

江島神社奉納祭
皇月晴れ大人気

日本三弁天の一つで有名な江の島弁財天は、芸の守神であるばかりでなく、古く鎌倉幕府の源頼朝が信仰された神で四季を通じ参詣者が多い風光明媚の地である。東京琵琶製作の老舗虎の門の石田琵琶店は、三代店主不識氏時代より同弁天様を崇拝し琵琶講を組織して種々の献納や毎年五月に団体参拝して神霊をお慰められ今日四代不識氏もこれを継承されている。同店主主催の奉納祭は五月三日午前十一時全員参集昇殿正式参拝し、記念写真撮影後に奉納琵琶と吟詠を始め二時間余り続けたが、当日は快晴で参詣者も多く、社前の人だかりで大賑いであった。

発展しているが、第四回名流演奏会を五月三十一日午後〇時半開演で京都市中央区烏丸通りの京都商工会議所講堂で開催、支部副会長平井春嶺氏の「武蔵野」を序曲に支部長山崎旭幸女史の「大楠公」まで二十余曲を上演して盛況各派の妙技を競い、満員のファンを来しませ好評に終了した。

当日出演の主な名手は、山崎旭幸、三浦蓮水、柴田旭堂、平井春嶺、馬場鴨水、梅原旭濤、島津天嶺、林田旭城、田中旭昇、浜本旭好、中島旭穂、高千穂旭楓、内田欽水の諸氏で、他十数名である。

名古屋公会堂で

錦城流全国大会

詩吟朗詠錦城流を創設し二十余年の短期間に全国会員三万人を養成指導された琵琶名流師は、鹿角山元師城(琵琶名流師)師は、鹿角山元師城の女傑であったが、現錦城流二代宗家は初代の実子で温厚誠実の紳士と人格を賞揚される。錦城会名古屋支部は発足二十周年となり、愛知県本部は設置十周年となるのでそれを記念し、六月七日午前十一時より市公会堂ホールに於て錦城流全国大会を催された。

御礼

毎度お引立を頂き有難く御礼を申し上げます。先般江島神社に於て奉納祭執行の際は、御多用中の処路御参下されて昇殿参拝並に妙技奉納に御協賛を賜りお蔭を以て盛況裡に終了致しました。これ偏に皆様方の御芳情に依るものと痛感し茲に厚く御礼を申し上げます。

石田琵琶店

東京都港区虎の門三

山崎師上京

であったが、全会員と会員の知人等数十名参集して熱心な演技が数時間続き、鶴田師始め全会員一同となって親しみ合い励まし合つて実に和やかな一家族の状況を示し鶴田師ならではの羨ましさで全員満足し感謝して退散された。

横浜支部演奏会

6月27日10時
福祉センター

采崎純水支部長の錦心流一水会横浜支部では、六月二十七日午前十時開演で市立福祉センターホールで錦心流琵琶演奏大会を催す。出演者は支部長以下支部会員と来賓に中谷善水本部長と名流約十名で、当日の妙技が期待される。

鶴翔会の温習会

世界楽界の巨匠で邦楽琵琶の名人である薩摩鶴翔の宗家鶴田錦史師一門の鶴翔会では、会員の技術研修と公演の舞台馴れのための温習会として会員のみで会合演奏会を五月十七日正午より東京港区麻布十番の俱樂部で催した。当日は相性の五月雨降り風も強い悪天候

琵琶巨匠伝

(6)

神戸 柴田旭堂師

筑前琵琶の最隆盛期であった二世世祖旭翁宗家時代の正徳七八年から昭和十年頃までの間は、全国の筑前琵琶愛好会員美に二十五万人と称され、宗家は生神様の如く尊敬され、海外へ旭会の創設や全国大会の催しが増し、朝鮮と満州で三回も開催された。当時宗家の信



(柴田旭堂師)

頼一番厚かったのが神戸の柴田旭堂師で、柔道の大家であり夫人旭美女史共に名匠で権勢を謳われた。現在名人の誉れ高い旭堂女史はその実子で天才を謳われた巨星で、去月神戸の埋立地で開会された博覧会開会式に御臨席の皇太子殿下が当日柴田師の演奏をお耳にされて、接伴員の方へ褒めめ御言葉をお賜った由で、芸術家として真に光栄の限りである。一粒種の洋子嬢は歌劇宝塚の大スターとし

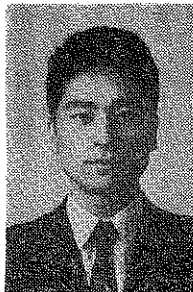
て活躍した。輝く芸能一家だ。

東京 角田旭岑師

大正九年秋二世世祖旭翁宗家夫妻が、朝鮮の首都京城に旭会を設立しその披露演奏大会へ招かれ、福岡の一丸旭菊、小倉の緒股旭佳を帯同し渡鮮された。当時宗家の代師範の橋本宗師が脱家して日本橋会を名乗り一門の重要大家十数名と独立した。この旭宗師の橋本樹立に参謀として画策したのが角田旭師で、琵琶上に智者として芳名を残す。令夫人旭岑女史は夫君に優る琵琶の明星であったが、旭師没後永らく静閑中を山元旭錦現東京橋会長に見出されて副会長に就任。更に大師範に昇格されて東京橋会の重責を荷う巨匠なり。

東京 須田誠舟師

鹿兒島県人の誇りとしている薩摩琵琶は、その音鏗響幕府を開いた源頼朝が、鹿兒島から参勤された島津藩主に琵琶を贈呈され、島津公が帰藩後これを武士の家庭へ修養音楽として普及されたと聞く。以来鹿兒島が薩摩琵琶の本場と呼ばれ、遠く東北地方迄愛好者



(須田誠舟師)

を拡張された。東京、京都、大阪の三大都市に多くの同好ありて妙技を競う。東京斯界の元老辻端剛翁が開いた古曲研究所を優等で卒業されたのが須田誠舟青年で天才児と呼ばれ稀な記憶力の持主で聰明な方で礼節正しい篤生であった。父親は国立劇場に勤務し、母は貞節の誉れ高い賢婦で、この親にして此の子ありと。金融会社の模範社員で、薩派の至宝。

京都 大野皎月師



(大野皎月師)

大正から昭和十年頃までは日本の武士道音楽として琵琶の最盛期であり、有名琵琶師の鮮満流行が流行し、外地興業せずして名手と言ふなれと言われた。当時から

東京 桑名洲聖師

故名人大館洲楓師の教導を受けた約数十人の洲楓会員中將に傑出した巧大家と言えは桑名洲聖、前田洲月、荒川洲帆の三者である。前田女史は大館師最初の門人で誠実感の強い方であったが、茲二、三年間に心境に異変ありと察しられる点あり遺憾に思う。桑名師は現洲楓会本館理事長として大館美江子会長を補佐し、副理事長荒川師と共に会の円満な運営と発展に尽し一般の信頼も厚い。東北出身の方だけに質実剛健の礼節人である反面に風流趣味も多分に持合わせ、古典芸能の琵琶と吟詠は第一級の超大家であることは周知の通りである。趣味としての民謡も実に洗練されたもので、得意の

川口 石坂鶴朋師



(石坂鶴朋師)

東京と江戸川の流れを隔てた埼玉県川口市に住む鶴派の名人石坂鶴朋師は、元錦心流一水会所所属の全国数百名弾奏家中第一級に挙げられる名匠である。温厚誠実の明るい情義人で本年一月の日本琵琶協会総会で理事に選ばれ事業部長に新任された人望家だ。埼玉県知事の信用も厚く、数多い芸能人中より講師に抜擢されて音楽の指導者として重責を荷う榮譽と敬愛され人徳光る。

前田旭城師上京

名古屋琵琶界の名士前田旭城師は六月十四日東京日本橋の証券会館で催した琵琶名流会を応援のため当日上京、会場で多数の知人と会見し同夜十時帰郷された。

若宮師芸道60年 記念大会成功す

満員盛況で好評



(若宮旭登師)

関西琵琶界の大先輩で権威名匠と讃えられた大阪の水也田春洲師や神戸の筑前派の名人松岡旭岡王の教えを受け芸道の奥義である「間拍手」と「声調絃音調の一致」を研得して天晴れの明星と敬愛され、同好大衆より人気巨匠と定評

の若宮旭登師が、芸道六十周年を記念し四月十八日北陸道随一の大都金沢市の能楽文化会館に於て十一時より琵琶吟詠大会を催し、好天の陽春に恵まれ超満員で好評を受け大成果を収めたとは嬉しい。

当日の出演者は、旭登師指導の会員と地元吟詠界の能手並に琵琶界各派の有能大家賛助師、東京と京阪神界の大家、舞踊界の明星等多数で、この種催しとしては稀な大顔合せの舞台として好評であった。演奏は一部と二部に区分し、



(高千穂旭楓師)

第一部に東京の巨匠鈴木流泉、京都の矢吹旭美津、地元の水谷充水三名流と他十余名。最終の秋風故郷の山の立方に藤蔭秋夫氏が舞って満客を喜ばせた。二部は筆頭に会主若宮旭登師が十八番の得意曲である「柳の精」を上演して満場を魅し大拍手。詩吟教題のあとに若宮旭佳、大阪高千穂旭楓、坂井旭蘭と女流巧者の競演がつづき、更に詩吟「静御前」で立方を藤蔭秋夫氏が勤めた。琵琶で長谷川錦舟、植村寛水両者熱演のあとに会主若宮女史が「大物の浦」を上演、名匠藤間秀豊師の舞で鮮やかな名人芸で全衆を魅了し大喝采裡に惹なく終了した。

東京橋会の公演

雨天でも満員と

東京橋会の春の演奏会は五月二十四日午前十時半より麻布六本木の一の瀬地下席で催されたが、正午より降雨となり来客を気遣った

四の絃

敬神崇祖の精神と
気風慣習は日本人古
代からの伝統で礼節
の基である▲恩義を
受けた人とかお世話
になった方に対し感
謝の気持ちを表すのも
礼儀である

▲昨秋九月秋田市の空城流二代宗家継承十五周年記念公演に招待され心尽しの厚遇を受けた大阪の山崎師と箱根の押川女史、横浜の中山、渡辺両師並に芸の友社鈴木一家は四月中旬に秋田の村上師ご夫妻を箱根へ招待して謝恩の歓迎宴会を催した▲翌日は箱根の名所を案内し二泊して辞去されたが心温まる行為であった▲五月三日東京の琵琶製作百余年の老舖石田琵琶社の恒例の奉納びわ祭を奉仕し百余名の昇殿参拝者で一般参詣の数百の善男善女を楽しませた▲この奉納大家中に九州福岡から参加した中村旭園女史や東北八戸から来演の最上穂洲老も居り異彩を放った▲風光明媚を誇る江の島も今

藤巻旭鴻師入院



(藤巻旭鴻師)

日本旭会最高位の名人総師範藤巻旭鴻師は、四月下旬発病し市ヶ谷の国税局診療所へ入院、十二支腸カイヤウと診断され、五月十八日手術治療されたが経過良く五月末には面会も許されるとかご家族や関係者はヤット安心された状態。一日も早く全快を祈る。

故初代輝錦凌師 23回忌法会執行

錦心流輝水派宗家で名人と称えられた初代輝錦凌師逝いて今年は二十三年になる。東京都文京区本郷五丁目輝水会本部では三月二十一日立枝末亡人と近親者相寄り吉祥寺より僧を招いて23回忌法要を営み、二十二日の祥月命日には二代目錦凌師始め近親者と会員等が青山墓地にて墓前法会を行い、帰宅して午後三時より夜八時半まで約三十名が法会供養の酒宴で眠った。

八月一日三越で 筑前紅会の公演

各派名星協賛 琵琶20題上演

東京琵琶界の名物と謳われ創立二十一年の経歴を有つ筑前琵琶紅会は、斯界の女王と呼称される礼節正しい女傑で、名人の誉れ高い人情家押田旭野女師を主軸に、一流巧者で結成し大人気を呼んでいる。同会第二十一回演奏会は、八月一日正午開演で日本橋三越本店の劇場で催され、会歌「くれない」を序曲に上演の詩吟と琵琶二十題で、会員総出演の外協賛として薩派の大家友吉鶴心、遠藤鶴東、杉山旗水の三者が出演される。詳細は次号で発表する。

名匠中谷襄水師 発表会大入満員

横濱市在住の錦心流一水会本部 会長で名人と讃えられる中谷襄水 師の「琵琶による古典創作舞踊と 演劇発表会」は、前報の通り六月 一日夕五時開演、東京の国立劇場 演芸場で催された。幸に曇天なが

ら雨もなく人足も早く大入り満員の盛況で、琵琶合奏で開幕、掛合奏、独奏、舞踊、劇と展開されて盛んな声援。詳細は次号で発表。

嶺旭蝶女史上京

福岡筑前界の名人で筑前琵琶保 存会の師範である人気明星の嶺旭 蝶女史は、五月三十日上京し、三 十一日夜は鶴田錦史師宅を訪問一 泊、六月一日午後国立劇場演芸場 で芸の友社鈴木老社長と千葉夫妻 と対面して昨秋以来の旧情を温め 歓談、六月二日朝八時に羽田空港 より帰福されたが快活で楽しかつ たと老社長大喜びである。

杉山旗水師の会

東京の杉山旗水師は七月十一日 午後三時半より虎の門発明会館で 琵琶演奏会を催すと。出演の主な 者は中谷、若宮、都、山下、友吉 押川、仲川の諸氏で他に数名。

荒木旭麗師公演

札幌琵琶界の名花で大坂山崎旭華 名人門下の荒木旭麗女史は、七月 二十六日山崎師を迎えて演奏会を 催し一般公開されると。

が満員の好況で、来賓出演の広島の板谷旭邑、彦根の林田旭城両名人の妙技も充分に発揮され、東京会員の熱演もファンの声援盛んで実に和やかな会であった。

高藤旭邑女史転居

湘南琵琶界の明星筑前派の妙手で名声高い高藤旭邑女史は、五月始め横須賀市追浜東町一ノ二八ノ一(県営追浜東団地一棟一〇六号)へ転居された。電話〇四六八(66)三九八七番。郵便番号二三三七。

横山岳玲師逝去

東京琵琶界の大御所と称えられた薩摩琵琶岳流宗家故吉村岳城師の愛門で名人と讃えられた札幌市の富豪横山岳玲師は、老齢のため入院静養中であつたが三月二十六日午前一時惜しくも逝去された。享年八十一歳。葬儀は仏式に依り執行され盛葬であった。法



(横山岳玲師)

名は「横超院釈直道」。茲に謹んで敬弔し御冥福を祈る。

横山師は重厚至誠の情義人で恩師に仕え、岳城師没後札幌の門下絃友数名と芸の友社鈴木社長を招いて故吉村師追悼演奏大会を催して敬悼し、その後再度上京して墓参されるなど頗る真面目な師弟愛

相崎格水師逝去

東京都町田市原町田在住の錦心流琵琶の大家相崎格水師は、宮城県仙台市出身で大阪市に住居し、誠実の社交家で絃友も多く活躍されたが約三十年前に東京町田市へ転住、芸の友社鈴木社長と懇親を深めて伊東市の旅宿で開いた新年一泊旅行で東京の各流名手を紹介され斯界入りをした。大館洲楓名人とも親交し、鈴木、大館氏と共に仙台、塩釜、松島と観光した事もあり、親切な人情家で塗り琵琶の名匠で信愛され多くの名器を遺して重宝された。数年来健康を害し自宅に静養中と聞いたが三月二十九日逝去されしと。真に惜しむべし。茲に謹んで敬弔し御冥福を祈る。

田中旭千栄師逝く

貴品高い筑前琵琶の名人と大正時代の斯界を風靡した故豊田旭嬢女師の旭嬢会で、琵琶と邦舞の両芸の花形として活躍し人気のあつた料亭の女将田中旭千栄さんは、夫君病没後は心静かに保養を心がけ、公開出演も遠慮勝ちで中野マシオンに転居されたが四月三十

野尻撰水師逝去

錦心流琵琶界関西派の元老である巨星大阪の野尻撰水翁は、老齢静養のため入院中の処、シンキョウウソクを発病し五月八日に急逝されたとは惜しい。享年八十歳。師は鍼灸術の大家で常に多くの患者の出入し信頼された紳士で多趣味の明るい性格者で社交家であつた。斯界の大先輩桃木耳水師門下の秀才として名声高かつた。茲に謹んで敬弔し御冥福を祈る。

に満ちた紳士で信頼厚かつた名士

東京都町田市原町田在住の錦心流琵琶の大家相崎格水師は、宮城県仙台市出身で大阪市に住居し、誠実の社交家で絃友も多く活躍されたが約三十年前に東京町田市へ転住、芸の友社鈴木社長と懇親を深めて伊東市の旅宿で開いた新年一泊旅行で東京の各流名手を紹介され斯界入りをした。大館洲楓名人とも親交し、鈴木、大館氏と共に仙台、塩釜、松島と観光した事もあり、親切な人情家で塗り琵琶の名匠で信愛され多くの名器を遺して重宝された。数年来健康を害し自宅に静養中と聞いたが三月二十九日逝去されしと。真に惜しむべし。茲に謹んで敬弔し御冥福を祈る。

故山本鶴声名人 追悼詩琴演奏会

昭和の歴史上に名人の美名を輝かした一代の巨匠、静岡市古庄の薩摩琴師山本鶴声師が、昨年十一月二十九日病のため永眠され惜しまれたが、故師は琵琶の外詩吟と尺八の大家で多くの門下を育成し、書道の師範としても高名であった。令息一乘氏は父の遺業を継承して書道の大家であり、琵琶詞曲の妙技の円熟者で一門を統べる。故師の追悼演奏会は四月十二日正午より静岡市榑木護国神社事務所直会館にて鶴門会主催で挙行之。会主山本一乘、岡尾鶴城、小野鶴彦、普門義則、若林鶴山、中村鶴翔、松浦鶴雲、吉田幸一諸氏と他四十余名出演して慰霊奏を捧げ、参列の大家を感激させ盛会であった。

村木桜柳さん 記念会は超満員

故水藤藤穂の高弟で立川市に助産婦として永年功績のある村木桜柳さんが、錦琵琶を習い始めて五十年を記念し、その祝賀演奏大会を五月九日午後一時より同市健康会館で開き好天に恵まれて超満員

四絃富士会公演

湘南横須賀市の書家で錦心流びわの大家土橋虎水師の四絃富士会琵琶詩吟大会は、五月二十四日午後一時より市立文化会館で開き主催側土橋師始め本庄、若林、谷藤、藤間、尾関、今井諸氏と他に詩吟諸氏。琵琶賛助に平野、石井、齋藤、山田の地元名星に、横浜から小原旭成師一門が出演した。

正絃会五月演奏会

東京の薩摩琵琶正絃会の五月演奏会は、十七日午後一時より港区芝愛宕山上菜根で催し、役員の開会あいさつに続いて若屋、堀越、正木、若林、鈴木、本橋、大富士、池野谷、仲川、輕部、清川、佐藤、吉田、遠藤、須田諸氏の順独奏と最終に門下琵琶合奏あり賑った。同会六月演奏は二十八日午後一時より同所で開催すると。

梅原旭濤春の会

京都の女流琵琶大家梅原旭濤さん

ん主催春の演奏会は、五月三日正午より金比羅宮会館で催し、主な出演者は平井、塩谷、馬場、国友、植村、楊、岡本、木下、山崎、田中、清水の諸氏と他数名で賑った。

京絃社が移転

京都琵琶協会の役員植村眞水氏が経営している月刊京絃社が、先年京都から大阪府高槻市へ転居されたが今度は大阪府吹田市山田東一丁目、千里台スカイ・ハイビル棟六一四号に移転された。

横山師七七忌法要

札幌琵琶界の重鎮で岳城流の名入横山岳師が、老齢と病のため三月下旬長逝されてから早や四月九日、七七忌の五月十三日僧侶を招いて法要を営み友人知己集りて慰霊の琵琶奏や吟詠を捧げて御霊を追弔し、遺族を安堵させた由。

琵琶詩吟名匠録

詩吟・書道教室 廣瀬 圭穂 187 東京都小平市仲町一九〇番 電話(042)424436

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶 日本橋会

事務所 444 岡崎市北町二一〇番 (旭)

筑前琵琶 旭琴会

大和流琵琶 山崎 旭萃

宗家 光崎 旭萃

大阪府高槻市宮田町一ノ六番

電話(06)933159

筑前琵琶 橋本会

旭邦会 大坪 旭邦

旭邦会 旭邦会 五五〇番

電話(06)5511

筑前琵琶 橋本会

専務理事 堀田 旭甲

岡崎市北町一七〇番

電話(056)421457

詩吟 流風流鳳凰会

旭風 笹川 鎮江

112 東京都文京区千石町三ノ三番

電話(03)33121

筑前琵琶 日本旭会

本部 102 東京都千代田区三番町三

詩吟朗詠錦城会本部 宗家 山元 錦城 166 東京都杉並区成田西一ノ六番 電話(03)611211

筑前琵琶橋本会 師範 角田 旭岑 152 東京都目黒区目黒本町一ノ六番 電話(03)4241111

筑前琵琶橋本会 師範 岩谷 旭邑 730 茨城県水戸市一〇番一五番 電話(21)221111

大和流琵琶吟楽 師範 安藤 光鶴 158 東京都世田谷区東玉川町一ノ三番 電話(03)4281111

琵琶洲楓会 会長 大館 美江子 156 東京都世田谷区八幡山三ノ二番 電話(03)35550

三田村楽器店 電話(06)681211